



社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
東大阪養護老人ホーム

発行日 令和7年5月吉日
発行者 大西 智之
東大阪市新上小阪11-2
Tel :06-6726-3031
FAX:06-6730-7168
Email hoy@ace.ocn.ne.jp

『ふれあい』

東大阪養護老人ホーム 令和7年度事業計画

【キャッチフレーズ】

入居者の私たちが地域福祉の担い手です。

【運営方針】

～入居者が地域福祉の担い手となれる関係の創造～

地域のニーズに応え、入居者が地域福祉を支える役割を担い、地域から必要とされ、自己実現の喜びを感じる生活を創ります。

【ステップアップ事業】

～地域ボランティアの拠点～

東大阪市のボランティア体験受け入れ施設に登録し、施設内外で開催される行事などへの参加を通じて、入居者のボランティア活動と地域住民のボランティアとの協同の関係づくりを目指します。

【地域公益事業】

～福祉施設としての防災拠点～

地震や火災や風水害等の災害時に、速やかに対応出来るよう、地域住民等と連携を図るとともに、福祉避難所としての機能を地域住民の方々に理解いただきます。

【重点項目】

①生産性向上による働きやすい職場環境作り

～ICT機器の導入と業務効率化～

業務効率化アプリの活用を促進し業務の簡素化や負担軽減を図り、業務の効率化を進めていきます。また、インカムやタブレットを中心にICT機器を積極的に活用し、スムーズな情報共有を行い、職員のコミュニケーションを円滑にします。

②質の高いサービス提供を実現するための取り組みの推進

～適切な認知症ケアによる快適な暮らしの形成～

高い介護福祉士取得率である当施設において、認知症ケアを充実させるために認知症実践者及びリーダー研修修了者を増やし、OJTを含めた研等を行うことで、職員個々の認知症ケアに関する理解を深め、より適切なケアを実践することで入居者の快適な暮らしを支えます。

③地域における公益的な取り組みのより一層の推進

「こども食堂」や地域住民向けの「認知症サポーター養成講座」や各種研修を住民のニーズに沿って実施していきます。



介護科

昨年度『住み慣れた場所での暮らしを続ける』を掲げご入居者の支援をさせて頂いてきました。令和5年度までは個別機能訓練のみ行っていましたが、利用者の機能低下も見られた為、令和6年度は機能訓練指導員を1名増員し、個別機能訓練に加えて午前・午後の集団体操を週5日、土日は介護職員による集団体操を毎日行い、筋力強化及び体を動かす機会作りに取り組んできました。その結果、骨折で入院される方が令和5年度は7件でしたが、令和6年度は4件へ減少しています。

介護現場に於いてはICT化が進められており、当施設に於いても職員のコミュニケーションの円滑及び業務の効率化を図る為にもインカムとタブレットを導入しました。今年度に於いてはそれらを活用し、職員のコミュニケーションの円滑化と業務の効率化により、ご入居者に満足して頂ける様にサービスの質の向上に取り組んで参りたいと思います。



相談科

施設と地域の共生を目指し、ご入居者が小学生の登校時を見守る「愛ガード」や地域の巡回パトロール「青色防犯パトロール」の一員となっていただくように自治会と積極的な連携に努めました。地域福祉に参画することでご入居者と地域の方々との繋がりを生み、同じ地域で共に生きていることが実感できる暮らしの場を今後も提供します。

医務室

ようやく日差しに春らしい暖かさが感じられるようになりました。
新年度を迎え、春の健康診断を初め、レントゲン検査、各種予防接種の準備を進めていきます。今年度より、新たに带状疱疹ワクチンが定期接種に加わりました。外部受診希望の多かった皮膚科や眼科が、不定期ではありますが、近くの医院から往診に来ていただける事となりました。今後もご入居者にお元気で安心して過ごして頂けるよう医務室一同笑顔で頑張っていきます。



栄養科

栄養科では皆様が召し上げられるお食事に関わる給食運営・管理をおこなっております。皆様に美味しい・楽しいひとときを過ごしていただけるよう日々のお食事ももちろん、行事食やイベントにも尽力してまいります。お食事へのご意見やリクエストなどございましたら、栄養士までお気軽にお声がけください。

今年度の少人数食事は、6月より開催予定です。とっておきのメニューをご用意して皆様をお待ちしておりますので、楽しみにしてください。



ケアプランセンター「ふれあい」

新しい年度を迎え、ケアプランセンター「ふれあい」では、昨年度に引き続きケアマネジャー3人で業務を行っております。

今後も、皆様へより良い支援を提供したいと考えておりますので、気軽にご相談ください。



ヘルパーステーション「ふれあい」

ご利用者のお宅へ訪問させていただき、お変わりのない元気なお姿や笑顔を見ると心が温かくなります。ご利用者お一人、お一人に「あなたが来てくれて助かる。嬉しい。」と言っていただけるように今後も心を込めたサービスを行ってまいります。

ヘルパーステーション「ふれあい」におきましてもスタッフ一同、地域の皆様に寄り添ったサービスを続けてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



デイサービスセンター「ふれあい」

こんにちは！昨年度を振り返りますと、優しい、丁寧な介護と言葉がけに徹した結果、とても高い利用率を維持でき、毎回ほぼ定員(18名)いっぱいのご利用者とともに楽しくにぎやかな日々を送ることができました。たくさんの体験、利用希望もありました。入浴、食事、レクリエーション、送迎と、スタッフのチームワークの強化、情報共有を図り、ご利用者の笑顔を引き出す企画を実現していきました。そして、当法人理事長より2年連続で2名のスタッフが業務推進表彰を受けました。彼女たちは、相談員と介護職員を兼務していただき、管理者不在時は他事業所、家族、ご利用者からの相談・連絡に即座の判断のうえ丁寧な対応を行い、おもてなしマナー、経験を生かした新人職員の育成、年輩のスタッフへも最新のケア方法についての指導、看護職との連携など、誰に対しても優しく思いやりの支援に徹しておられます。

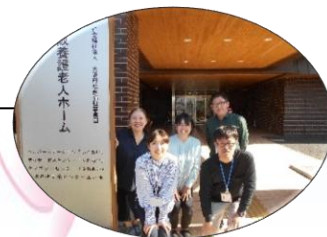
また、Instagram配信でも中心となり、内外にデイサービス「ふれあい」情報を定期的に発信しています。東大阪養護老人ホームのステップアップ事業「こども食堂」への参画など、他部署との連携にも一役かってで、その結果「ふれあい」の知名度が地域にひろがりデイの経営・運営・サービスの質の向上に大きく寄与してくれています。コロナ禍以後、事業展開が好調となっている点(利用率が前年と比較しても10%上昇しているように)は、彼女達のおおらかな笑顔での積極的な行動すべてが結果となって表れています。新年度も新たな気持ちで気を引き締め、安全・安心なサービス提供に努めてまいりますので、引き続きご最願います。



地域包括支援センター上小阪

1月15日に退職した社会福祉士の後任が4月1日より入職し、再び、主任介護支援専門員、看護師兼生活支援コーディネーター、保健師、介護支援専門員を合わせて5人のチームとなりました。現在、東大阪市内22か所の包括の中で、最も職員の平均年齢が若い地域包括となっております。

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れたまちで安心して暮らしていけるように、様々な職種の職員がチームで力を合わせて、介護、福祉、医療などのさまざまな面で、高齢者やその家族を支えています。どこに相談したら良いか分からない心配ごとがあれば、まずは地域包括支援センターにご相談ください。よろしくお願いいたします。



職員紹介



山本 葵 生活相談員

ご入居者に寄り添える相談員になれるよう頑張っていきたいと思っていますので、宜しくお願いします。

新谷 優理香 管理栄養士

まだまだ不慣れではありますが栄養士としてご利用者を「食」の面からお支えし、日々の中に彩りや楽しさを添えることのできるよう頑張ります。



宮本 美代子 介護職員

4月から東大阪養護老人ホームに入職しました宮本です。分からない事も沢山ありますが、周りの方に教えて頂きながら、ご入居者に安心と快適な生活を送って頂けるように努力していきたいと思っています。これからも頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。



前田 照男 介護職員

令和7年4月1日付けで東大阪養護老人ホームに入職しました前田です。2児のシングルパパです。経験はユニット型特養で7年ありますが、まだまだ未熟です。おぼえる事も多いですが、先輩職員さんが優しく丁寧に教えて下さるので感謝しております。早く常勤職員として業務をできるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



濱野 涼 職員

社会福祉士として働くのは初めてなので、毎日が勉強の日々です。地域の方々が安心して生活ができるようにサポート出来たら良いと思います。たくさん経験を積んで頑張ります。



＜編集後記＞

さくらが満開になり、春らしい気候になったかと思えば夏日のような気温の日もあり春の短さを肌身を感じています。だんだんと四季を感じる事が難しくなっていると感じている今日この頃です。施設やご入居者の情報を発信していければと思いますので、楽しみにお待ちください。

